

老人福祉施設と連携して救急対応の勉強会を開催します

現在、救急対応で駆け付けた救急隊が、蘇生を希望していないと伝えられ、現場で苦慮するケースが増加しています。そのため、顔の見える関係の構築や救急隊プロトコルの周知を目的とし、老人福祉施設の方とD N A Rに関する勉強会を行います。

■日時 令和7年11月19日（水） 17時30分から19時00分

■場所 社会福祉法人敬愛会 特別養護老人ホームシクラメン
(岐阜県中津川市阿木 2811-1)

■内容 ①D N A Rと人生会議について
②中津川市消防本部で発生したD N A R事案について
③隊活動の実演：訪問介護で訪れた患者が心肺停止になった場合の対応について

中津川市で在宅医としてご活躍されている^{わしづじゅんじ}鷺津潤爾医師（虹いろ在宅ケアクリニック）から勉強会の講評をいただき、心肺蘇生を望まない患者への救急対応のさらなる向上を目指します。

※撮影は可能ですが、写真掲載には事前の確認をお願いします。現地で担当にお尋ねください。

■その他

- ・「DNAR」とは、“do not attempt resuscitation”の略で、心肺停止になったときに心肺蘇生の実施を望まない意思表示のこと。
- ・「救急隊プロトコル」とは、救急医療の質を向上させるために、救急隊員が遵守すべき手順やガイドラインを定めたものです。
- ・「人生会議」とは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とも呼ばれ、もしもの時にどのような医療やケアを受けたいかを前もって考え、家族や医療・介護関係者と繰り返し話し合うこと。

お問い合わせ先

中津川市消防本部 西消防署 担当者：三輪、高橋
電話：0573-66-68-5119（直通）